

第九中学校・中央中学校統合委員会 会議録

第 1 7 回

開催日時	平成24年2月13日(月) 午後6時31分～7時25分	
開催場所	区役所 第10会議室	
出席者	委員	望月清次、高橋登志子、佐藤富代、北村博、森居ふみ子、濱本敏典、矢島敏正、増田眞一、吉田眞知、南直也、小林幸子、山口廣子、田中一夫、角田恵子、野上眞一郎、上村広美、染谷孝一郎、山田隆、矢口仁、鳥海重年、堀江清、佐藤豊、吉村恒治、中井豊 (敬称略、順不同)
	その他	教育長
	事務局	学校再編担当
傍聴者	1人	
会議次第	【議事】 1 中野中学校の校歌について 2 その他	

第17回 第九中学校・中央中学校統合委員会 会議録 要旨

1 開会

委員長

これより第17回の統合委員会を開会する。

傍聴を希望される方が1名いる。傍聴を許可したいと思うが、よろしいか。

— 異議なし —

委員長

2年8か月前に発足したこの統合委員会だが、本日が最後の統合委員会となる。なお、統合委員会での協議を踏まえて、教育委員会より発注した中野中学校の校旗がこのたび完成した。本日会場に飾ってあるので、後ほどゆっくりとご覧いただきたい。

本日、議事に入る前に、2点ほど報告がある。

(1) 校章デザイン、校旗及び学校指定品等について

お手元に資料が配られていると思うが、中野中学校の校章、校旗、学校指定品等について、統合委員会で取りまとめた意見を教育委員会に提出したので報告する。

委員長

次の報告を事務局から願います。

(2) 標準服等の支給状況について

■標準服等の支給状況について、事務局より報告

なければ中野中学校の校歌については、お手元の資料のとおりとすることで、統合委員会としての意見を取りまとめたいと思うが、よろしいか。

— 異議なし —

委員長

それでは、中野中学校の校歌について本日取りまとめた意見を、後日教育委員会へ報告する。事務局はその手続きを進めてもらいたい。

議事(2)その他

委員長

予定していた議事は以上であるが、その他に何かあればお願いしたい。

なければ、第九中学校・中央中学校統合委員会のすべての協議を終了することとし、最後に、今後の日程について事務局から報告をお願いします。

事務局

今後の日程について、事務局から報告する。

(概要)

○閉校式について

- ・3月23日（金曜日）午前11時30分から両校で開催。
- ・各統合委員会委員へは、どちらかの学校から案内状を送付する。

○開校式について

- ・4月6日（月曜日）の始業式の前に、校内行事として実施予定。

○開校式典について

- ・5月2日（水曜日）に開催予定。学校から案内状を送付する。

3 閉 会

(1)各委員より一言

委員長

本日は、最後の統合委員会ということで、委員の皆さんよりこれまでの感想や中野中学校への期待など、一言ずついただきたいと思う。

委 員

とてもいい仲間に恵まれて、スムーズにこの統合委員会が進んだということがとても印象深く、これからの子どもたちの幸せにつながるのかなと思っている。校章や校歌、標準服についても子どもたちのためにみんなで考えたという印象がとても強い。皆さんの温かい気持ちをこれからも地域の子どもたちに寄せていただければうれしい。それと小学校で統合を経験した者としては、そのときの子どもたちの思いというのも大事にしてほしいと思っている。本当に皆様、お疲れさまでした。

委 員

よい学校にしていきたいという思いで、みなさんと一緒にこの会議に参加してきた。校旗や校歌などもできあがり、中野中学校の開校を楽しみに思っている。ありがとうございました。

委 員

多くの人が集まって一つのものをつくり上げていくには、それぞれが意見を持って、自分が思っていることは言わなければいけないし、あまり主義主張に走らないで、人の意見にも耳を傾けなければならないということで、すごく難しいところもあった。何かをつくり上げるということは簡単なようで、実は大変だということを感じた次第である。ありがとうございました。

委員

中央中学校とのつながりが深かったので、一抹の寂しさがあるのが正直な気持ちである。しかし、地域では保護者や子どもたちが、新しい学校の標準服などについて、大変喜んでいており、大変よかったと思う。通学区域が広がるということもあり、安全面についてはこれからも考えなければいけないし、地域としても見ていかなければいけないと思っている。これからもよろしくお願いします。

委員

教育の環境を整えるというのは、社会の中で、子どもたちに対する大人の責任だと思う。そういう意味では、新しい中野中学校のために、皆さんで着々と積み上げてきたものが実り、大変うれしく思うし皆さんに感謝申し上げたい。今後も、子どもたちや学校を応援していくという心を持ちながら、良い学校を皆さんとつくっていききたい。これからもよろしくお願いします。

委員

統合委員会の最初のころに、他区の校舎を見学に行ったが、現在の中学校はこんなに立派な施設であるのかと驚いた。しかし、今回の中野中学校は、さらに充実した施設になると感じている。ただ、実際に学校を運営していくためには、ハード面だけでなく、ソフト面が大事だと思う。そのために学校、PTA、町会などでコミュニティーを形成するということが、今まで以上に必要になってくるのではないかと思う。町会も子どもたちを温かく見守っていくよう支援していきたい。今後ともよろしくお願いします。

委員

私は一昨年の春から参加させていただいた。私が参加したときには、新校舎の基本構想・基本計画が固まった段階であり、すばらしい施設計画になっているとの印象を受けた。

この委員会に参加するにあたって、新校舎が完成するまでの2年間に卒業していく子どもたちの処遇を意識しながら発言させていただいた。また、生徒の中には小学校でも統合を経験した子が含まれているため、その生徒たちのこともしっかりとみていくことが大切だと思っている。

この委員会そのものは今日で無事終了ということになるが、みんなで力を合わせて、引き続き新しい学校と生徒たちを温かく見守っていければと思う。ぜひ今後ともよろしくお願いします。

委員

校舎や標準服など、様々なことを検討していく中で、何を基準に判断すればいいのか悩むこともあったが、最後にはよいものが出来て良かったと思う。また、統合委員会の始めのころに、他の委員から一番の学校にしていきたいという発言があったが、私も中野中学校が新しい校舎を十分に活用し、他に自慢できるようなすばらしい学校になったらいいなと思っている。ありがとうございました。

委員

2年8カ月、いろいろな協議に参加させてもらい、すごく勉強になった。統合委員会は、自分にとってはすごくプラスの経験となったので、今後に生かしていきたい。長い間、ありがとうございました。

委員

今年度から参加させていただいたが、いろいろな方面の方々から子どもたちのことを、真剣に考えてくれているということがわかっただけでもすごくよかったと思う。子どもたちも新しい標準服を大変喜んでいて。ありがとうございました。

委員

2年8か月を思うと、あっという間に過ぎたように感じる。統合委員に選んでいただいて本当に感謝したい。とてもいい経験をさせていただいた。

地域としても、これまで以上に一生懸命、子どもたちを支えていきたいと思う。今後ともどうぞよろしくお願いします。

委員

最初は意見がまとまるのか不安な部分もあったが、最後には、施設に関することや校名、校章、

校歌など、いいものにまとまったと思う。同窓会も統合ということで以前よりも活発に活動するようになり、今まで同窓会に興味のなかった若い人たちが参加してくれるようになってきた。新しい学校がスタートするが、今後も新校とのかかわりを持ち続けていきたいと思う。ありがとうございました。

委員

子どもたちも、標準服の採寸を行ってすごく喜んでいる。この1年間だけであったが、協議に参加させていただき感謝している。

ありがとうございました。

委員

標準服についての活発な議論が印象に残っている。子どもたちもすごく喜んでおり、魅力がある標準服になったと思っている。

また、通学区域が変わり、子どもたちの環境が大きく変わるということが、今は一番気になっている。それと地域の編成が変わるので、中野中学校と地域とのかかわりなど、非常に大きな課題が残っていると認識している。皆さんのご協力なくしては解決できない問題だと思っている。今後ともよろしくお願いします。

委員

統合委員会は、先生方や地域の方々、PTAの方々の意見が聞けるいい場だった。とても感謝している。また、今後もそれぞれの立場でしっかりと生徒たちを見守っていかねばいけないと思う。これからもよろしくお願いします。

委員

統合委員会に参加させていただいて勉強にもなり、皆さんと関わったということが本当にありがたいと思っている。標準服の検討部会で詰襟とブレザーのどちらがいいか議論したことが非常に印象深い。本当にありがとうございました。

委員

仕事の関係で出席できないこともあったが、みんなで一緒に統合新校をつくり上げてきたという思いでいる。

立派な器はできたと思う。あとは中身について、しっかりと準備をしていければよいと思う。これからもサポートしていきたいと考えているので、よろしくお願いします。

委員

この会に出席するたびに地域の方の熱い思いを感じた。新しいものをつくるということは大変ではあるけれども、本当にやりがいがあることだと思っている。また、学校では子どもたちの交流が始まり、第九中学校と中央中学校の1、2年生の交流会や、部活動もバスケット、バレー、サッカー、テニスと一緒に活動を始めているところである。

今後は学校教育の部分をしっかりさせていくことが、学校の使命だと思っている。新しい学習指導要領が24年度から始まるので、それを具現化し、子どもたちをたくましく、正しく育てていきたい。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いします。

委員

平成21年の6月に第1回目が始まり、2年8か月がたった。その間、皆さんの貴重なご意見を伺いながら、新校に対する熱い期待をいつも感じる事ができた。

今回、校舎を新しく建築することとなるが、中野区の中では最大規模の学校になるだろうし、中野区の中で一番の学校を目指し、学校づくりを進めていかなければいけないと思っている。通学区域は広がるが、これまで以上に地域と連携し、学校運営を進めていきたい。どうぞよろしくお願いします。

委員

新校の開校後2年間は、現在の第九中学校の校舎で過ごすので、その間も充実した生活ができるように施設の改修工事をしていただいた。その他、開校に向けて、いろいろと職員と試行錯誤しながら進めているので、今後ともご理解とご協力をお願いします。

委員

3月末には、中央中学校から第九中学校への引っ越しがあり、両校で協力しながら準備を進めているところである。今後も協力して、開校に向けた準備を進めていきたいと思う。今後もよろしくお願いいたします。

委員

統合委員会は終了ということになるが、新校舎の建築については、今後も、子ども教育施設担当が進めていく。新校舎の供用開始に向けてしっかりと準備していきたい。ありがとうございました。

委員

2年8か月にわたり、真摯なご議論をいただき、大変ありがとうございました。統合委員会でいただいたご意見等については、引き続き中野中学校の開校に向けた準備に十分反映させていきたいと思っている。また、4月1日以降も新しい学校がスタートするというところで、引き続き、皆様のご協力等をいただきたいと思います。本当にありがとうございました。

委員長

長い期間、皆さんと協議を重ねてきたが、無事に意見をまとめ上げることができたことは、皆さんのご協力のおかげと感謝している。

ありがとうございました。

(2) 教育長あいさつ

委員長

それでは、最後に教育長よりあいさつをいただきたいと思う。

教育長

足かけ3年ということで、長い間ご議論いただき本当にありがとうございました。

委員の皆さんの顔ぶれを拝見すると、それぞれ第九中学校、中央中学校に思い入れの深い方ばかりで、統合することについて心境は複雑ではないかと思っているが、すばらしい学校の土台をつくっていただき感謝申し上げたい。

中野中学校は中野区立中学校としては3校目の統合新校となるが、今回は通学区域も非常に広いため、関係する委員の方も多し、校舎の改築ということも初めてのことで、委員長はご苦労されたのではないかと思っている。また、本当に立派な校名、校章、すばらしい標準服に校歌、校舎のアイデアを出していただき、ありがたいと思っている。

そして、警大跡地に二つのビルがこの春に竣工し、同時に道路と公園もでき、公園には中野四季の森公園という新しい名称と、この地区には、中野四季の都市（まち）という名称がついた。新しい校舎もその中でできるということとなる。また、来年の4月以降には三つの大学もそれぞれ開校するというので、中学校としてはすばらしい環境が整うこととなる。

統合委員会の皆さんの長い間の努力を無にしないように、教育委員会としては、学校と連携しながら地域に誇れる学校づくりを進めていきたいと考えている。今後とも、新しく誕生する中野中学校に変わらぬご支援とご協力をお願いしたい。

本当に長い間ありがとうございました。

委員長

これをもって、第九中学校・中央中学校統合委員会を終了する。長い間お疲れ様でした。

最後に記念撮影をしたいと思う。

—— 記念撮影 ——